

## 製品名: ヘキソキナーゼ I ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe02079

研究使用のみ

### 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, IHC, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.12mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, IHC 1:50-1:100, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 102 kDa; Observed MW: 102 kDa

### 抗原情報

遺伝子名	HK1
別名	HK1; Hexokinase-1; Brain form hexokinase; Hexokinase type I; HK I
遺伝子 ID	3098
SwissProt ID	P19367
免疫原	ヒトヘキソキナーゼ 1 の合成ペプチド

### 背景

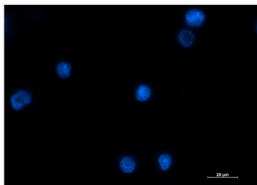
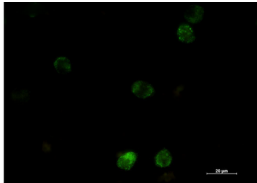
ヘキソキナーゼ I、II、III はミトコンドリア外膜に関連しており、急速な細胞成長と増殖に伴うエネルギー需要の増加を補うために、

癌細胞内での好気性解糖の速度を高く維持するために重要です (ワールブルク効果)。

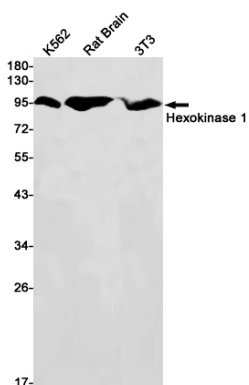
## 研究分野

心血管系

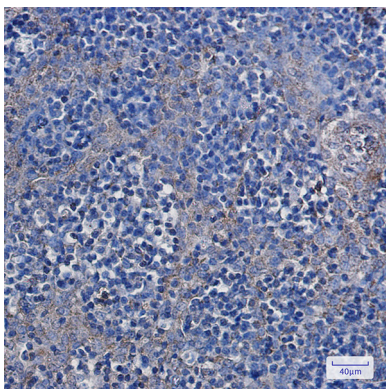
## 画像データ



ヘキソキナーゼ I 抗体と DAPI (青) を使用した K562 のヘキソキナーゼ I (緑) の免疫細胞化学分析。



ヘキソキナーゼ I 抗体を使用した、K562、ラット脳、3T3 溶解物中のヘキソキナーゼ I のウエスタンブロット分析。



ヘキソキナーゼ I 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高压高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。